

新型インフルエンザ

年末年始 情報

帰省や初詣など人混みに出る機会が多い年末年始は、特に「うつらない、うつさない」ため、**うがい**や**手洗い**を頻繁に、また発熱・せき・くしゃみなど症状のある方は**マスクを着用**するなど「咳エチケット」を心掛けてください。



Q どのような症状に注意したらよいですか？

次のような症状は重症化のサインです。すぐに医療機関を受診してください。

重症化のサイン

こども



- 呼吸が速い、息苦しそうにしている。
- 顔色が悪い(土気色、青白いなど)。
- 嘔吐おとどや下痢が続いている。
- 落ち着きがない、遊ばない。
- 反応が鈍い、呼びかけに答えない。
- 意味不明の言動がみられる。
- 症状が長引いて悪化してきた。

大人



- 呼吸困難または息切れがある。
- 胸の痛みが続いている。
- 嘔吐や下痢が続いている。
- 3日以上、発熱が続いている。
- 症状が長引いて悪化してきた。

※持病のある方や体力のない幼児などの中には、重症化するリスクの高い方がいます。早めに医師に相談しましょう。

Q 医療機関を受診したいのですが？

一般の医療機関で受診可能です。

- 医療機関を受診する前には、必ず電話で連絡し、受診時間や入口を確認してください。
- 受診するときは、マスクを着用し、極力、公共交通機関の利用を避けてください。

年末年始に受診できる休日診療所等は、裏面を御覧ください。

Q 自宅で療養しています。本人や家族は、どんなことに気をつければよいですか？

患者であるあなたは…

- 咳エチケットを守り、手をこまめに洗う。
- 処方されたお薬は、指示通り最後まで飲む。
- 水分補給と十分な睡眠を心掛ける。
- 解熱後2日間、発症後7日間は外出しない。

同居の家族の方は…

- 患者と接する時は、なるべくマスクを着用し、手をこまめに洗う。
- 可能なら、患者と別の部屋で過ごす。

ワクチン接種について

対象者	開始時期	接種回数
● 基礎疾患をお持ちの方、妊婦	11月 9日	1回*
● 1歳～小学3年生	11月30日	2回
● 1歳未満児の保護者	1月 4日	1回
● 小学校高学年	1月 4日	2回
● 中学生	1月 4日	1回*
● 高校生	1月 4日	1回
● 高齢者(65歳以上)	1月以降の予定	1回
● 健康成人	2月以降の予定	1回

ワクチン接種のできる医療機関については、かかりつけ医に相談されるか、京都府新型コロナウイルスインフォメーションセンターまでお問い合わせください。最新の情報は京都府のホームページをご覧ください。

※満1歳から13歳未満までは2回

◆ 接種費用(全国一律です) ◆

- 1回目：3,600円
 - 2回目：2,550円(1回目と異なる医療機関の場合は3,600円)
- 市町村民税非課税世帯・生活保護世帯の方は全額公費負担となる制度があります。詳しくはお住まいの市町村へお問い合わせください。

2月上旬までの京都府内におけるワクチン出荷予定量(累計)と接種スケジュール

